

## インドネシア共和国におけるエネルギーtransitionマスタープラン 策定支援プロジェクトの概要

### <契約概要>

|              |   |
|--------------|---|
| 実施地域         | インドネシア共和国   |
| 実施期間         | 2024年2月～2025年12月（予定）  |
| 相手国実施機関      | ・国営電力会社 PLN<br>・エネルギー鉱物資源省 MEMR   |
| 主な業務内容       | ・2060年までのカーボンニュートラルロードマップのレビュー<br>・需要想定および系統計画策定<br>・ロードマップに沿った火力発電脱炭素化マスタープランの策定<br>・マスタープラン実現に向けたアクションプランの策定<br>・脱炭素化技術の火力発電設備への応用に関する PLN の知識と実践的能力強化  |
| 契約体制         | JERA を代表者、東電 PG、東電設計、MRI を構成員とする 4 社 JV 体制を組み、JV として JICA と業務実施契約を締結  |
| 4 社の<br>役割分担 | 4 社は密接に連携しながら、主に以下の役割を担う。<br>JERA :<br>・プロジェクト総括（JV 幹事）<br>・火力脱炭素化技術<br>・電源開発計画<br>・燃料調達計画<br>・再生可能エネルギー（太陽光・風力）<br>・脱炭素政策・制度<br>東電 PG :<br>・系統計画<br>・系統運用<br>東電設計 :<br>・系統解析<br>・再生可能エネルギー（地熱・水力・バイオマス）<br>・環境社会配慮<br>・同社ジャカルタ事務所による現地業務支援<br>MRI :<br>・エネルギー管理<br>・電力需要予測<br>・ドナー間協調・投資計画 |